

J A 山武郡市作柄調査報告（3月号）

報告日:令和3年3月10日(毎月10日発行)
報告者:営農部 営農振興課 小柳

【 秋冬春ネギ 】

【作柄調査(さんむ中央管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2021/3/12
天気	曇り
品種	初夏扇
播種日	7月上旬
定植日	8月中旬
3月下旬から収穫予定。病虫害被害も少なく生育は良好。	

【作柄調査(やさいの里管内)】



調査地区	蓮沼
調査日時	2021/3/9
天気	晴れ
品種	初夏扇、初夏扇2号
播種日	7月下旬
定植日	9月上旬
気温の上昇と降雨により、生育は進んできている。4月中旬頃の収穫に向け今後仕上げていく。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=5kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	2月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
さんむ中央		113.8	233	780,000	342,853	44.0%	夏扇4号 夏の宝山 龍ひかり2号 春扇 初夏扇 羽緑 他	9月2日
やさいの里	第三	36.4	101	212,900	83,865	39.4%		9月13日
	豊岡	3.0	9	18,000	6,495	36.1%		11月12日
	大総	5.0	12	21,600	9,652	44.7%		11月15日
東金KC		1.3	6	6,400	1,196	18.7%		11月23日
大網KC		13.5	20	60,000	49,842	83.1%		10月7日
その他(芝山KC、山武KC)		5.0	8	25,000	14,077	56.3%		10月14日
合計 (前年比)		178 (96.7%)	389 (95.5%)	1,123,900	507,980 (84.6%)	45.2%		

《JA山武郡市管内の作柄状況》

3月上旬現在、さんむ中央で6000ケース～、やさいの里で900ケース～の出荷があります。引き続き秋冬ネギについては、出荷規格の緩和により、収穫遅れとならないよう作業を進めています。また、2月下旬以降は日中の気温が上がり、降雨もあったことから春ネギの生育も進み始めました。2月末に1回目の抽苔調査を行ない、抽苔の進み具合は『例年並み』と見込んでいます。しかしながら、今後さらに気温が上昇するとネギの生育も進むため、引き続き注意は必要です。3月下旬に行なう2回目の抽苔調査も参考にしてください。

病虫害の発生状況は、降雨と気温の上昇によりべと病の発生が確認されています。春ネギの出荷終了までには1ヶ月以上あるため、収穫作業の間間を見て、今後収穫を迎える圃場については早めの防除を行なって下さい。(例年終盤になるとさび病も多発します。春ネギから夏ネギへも感染が拡大するため、併せて防除をお願いします。)